

インタビュー

公益社団法人横浜貿易協会

公益社団法人横浜貿易協会

さか い まさゆき
 常務理事 坂井 雅幸 氏

いのうえ
 書記 井上 えつこ 氏



ちょっと探訪記のコーナーでは、当会と関係の深い団体を訪問し、活動概要や当会との関係についてお話を伺います。今回は公益社団法人横浜貿易協会 常務理事 坂井 雅幸氏と書記 井上 えつこ氏にインタビューを行いました。

横浜の貿易の発展と共に117年

一貴協会の概要についてご紹介いただけますか。

坂井氏 当協会は、わが国の貿易および関連産業の健全な発展と地域経済の振興に寄与することを目的とする公益社団法人です。1905年11月1日に横浜輸出協会として誕生し、2013年の公益社団法人化を経て今年（2022年）創立117周年を迎えます。現在、正会員企業・団体が100、賛助会員企業・団体が18となっており、貿易商社だけでなく、輸出入、生産加工、港湾運輸、保税倉庫、金融保険などの多様な貿易関連事業者で構成されています。そして、経済産業省、神奈川県、横浜市などのご支援をいただきながら、当地区における公益の貿易振興推進団体として、所期の目的達成に向け、貿易および関連産業に関する事業を行っています。



市の歴史的建造物に登録されている横浜貿易会館

当協会所有の横浜貿易会館は、横浜港で最も歴史のある大さん橋ふ頭にほど近い横浜市中区海岸通1丁目1番地に位置し、その3階に私たちの事務所があります。道路を挟んだ向かい側には日米和親条約締結の地として知られる開港広場、その隣には幕末以来の横浜の歴史を扱う横浜開港資料館、神奈川県庁や横浜税関があるなど、歴史にゆかりのある地

区です。当会館自体も米軍に接収されていた過去を持つ、1929年建造の非常にクラシッくな建物です。

—具体的な事業内容についてお聞かせいただけますか。

坂井氏 総会や理事会の開催、関係官公庁への要望活動、機関誌や年報の発行、貸会議室の提供など、貿易の振興のためにさまざまな事業を行っています。

まずご紹介したいのは、横浜市貿易振興融資事業です。横浜市から寄託を受けた資金を横浜市内の12の金融機関に預託の上、金融機関から貿易事業者へ輸出入資金、倉庫・港湾運輸資金として融資しています。2020年の実績で120件超の融資を行い、横浜市の貿易事業者を支えています。

この他、会員セミナーや講演会、優良貿易従業員表彰、公益事業の海外進出支援事業、貿易研修事業などがあります。海外進出支援事業の一環で、2019年にシンガポールで開催された日本の食に特化した見本市「Food Japan」に当協会のブースを出展しました。神奈川県内の食品関係の事業者を公募して8社が集まりました。東京国税局の日本産酒類の輸出促進連絡会議に当協会も参加していることもあり、神奈川県酒蔵から1社加わっていただきました。実は神奈川県には酒蔵が13社あるのです。

井上氏 一般の方々に貿易に親しんでいただくことも当協会のミッションです。創立記念日である11月1日には、会員だけでなくどなたでもご参加いただける講演会を実施しています。また横浜の貿易や歴史を紹介するパネル展を定期的に開催しています。

貿易研修事業は会員の皆さまのみならず、



海外進出支援事業 展示会展の様子

一般の方にも数多くご参加いただいています。約70年前に開始したこの事業は、2022年度で第56回を迎えます。基礎コース2種類と実務コース、見学コース、英文Eメールという五つのコース構成になったのは10年前です。コロナの影響でこの2年は見学コースを中止し、その他のコースは状況に応じてオンラインで実施しました。基礎コースは、市の『広報よこはま』でも募集しているので、一般の貿易初心者の方も多くいらっしゃいます。実務コースは、オンラインで開催したことで例年より多くの参加実績があったため、今後もオンライン開催を継続する予定です。コロナ禍によって会場の良さとリモートの良さを併せ持つ事業に進化したといえるでしょう。これまで担当者として研修に立ち会ってきたのですが、個人的にも興味が湧き、先日、貿易実務検定C級を取得しました。体系的に勉強できるので、貿易に興味のある方にはこの検定はお勧めです。

交流を大切に貿易の未来を育てる

—会員サービスで大切にされていることを教えてくださいいただけますか。

坂井氏 会員同士の交流を大切にしていま

す。セミナーや講演会、会合は参加者の学びの場であると同時に、絶好のコミュニケーションの機会です。貿易記念日である6月28日には毎年講演会を開催し、立食の交流会を行ってきました。年始には新春賀詞交換会も実施しています。

さらに会員同士の交流を促すため、セミナーの座席配置を教室形式からテーブルを囲む形に変更したり、理事会後のミニ講演会でも向かい合わせに座る形に変更したりしました。会員の皆さまには好評だったのですが、現在はコロナ禍で教室形式に戻しており、残念です。その他には、幹部向けセミナーの一部を一般会員が参加できるように刷新し、より多くの方が交流と学びの場に加われるよう工夫しています。

優良貿易従業員表彰では、貿易記念日の講演会後に貿易や港湾関係の会員企業に勤務する優秀な従業員を表彰しています。会員企業から従業員の方をご推薦いただき、当協会の役員会議での審査・承認を経て、例年10人程度の方を会長名で表彰します。毎年ご推薦くださる会員企業もおられ、公的な団体から表彰されるのは社内表彰とはまた違った角度からの従業員のモラルアップにつながっているものと思われます。

—コロナ禍で貴協会の事業に影響はございましたか。

坂井氏 特に海外進出支援事業には大きな影響がありました。海外市場に関するセミナーの開催に加えて、今までは香港やシンガポールに直接赴いて商談会や展示会に参加してきましたのですが、海外に行くこと自体ができなくなりました。そこで2021年は、オンライン展示会に出展したり、以前から商談会でタイ



優良貿易従業員表彰の様子

アップしてきたジェトロ横浜、ジェトロ・シンガポールと協業して、オンラインで海外と結びセミナーを開催しました。海外バイヤーとの商談会も、神奈川県内で募った食品事業者から事前に現地に食品サンプルを送り、段取りよくオンラインで実現できました。コロナ禍でも私たちのネットワークを活かして、なんとか会員のお役に立ちたいとの一心で奮闘しました。

井上氏 子どもたちへの貿易の啓発活動として、横浜市教育委員会が主催し企業や団体が連携して行う「子どもアドベンチャー」プログラムに参画しています。当協会は「夏休み子ども貿易教室」を開催してきましたが、コロナ禍でこの2年間はプログラム自体が中止になりました。2022年度は開催が見込まれていますので、久しぶりに子どもたちの喜ぶ顔が見られると楽しみにしています。

貿易の振興と発展のための協業

—日本貿易会とのつながりについてお聞かせいただけますか。

坂井氏 日本貿易会の小林健会長には当協会の顧問にご就任いただき、当協会の上野会長は日本貿易会の理事に就任しています。日本貿易会の岩城前常務理事から「事務局員の貿易リテラシーを向上させたい」とのご相

談があり、当協会の貿易研修事業の見学コースへの参加を提案しました。岩城前常務理事をはじめ事務局の皆さまと直接お話しする中で、汐文社の『写真とデータでわかる 日本の貿易』など小学生向けの貿易教材を監修されていることを知りました。ぜひ知見を活かしていただきたいと考え、2019年度の「夏休み子ども貿易教室」での講義をお願いしました。

井上氏 「夏休み子ども貿易教室」は、横浜港の本牧ふ頭にあるコンテナターミナルを見学する半日ツアーで、見学前に授業形式で話を聞く時間を設けています。日本貿易会の事務局員の講義は、資料も充実し子どもに分かりやすい内容で大変好評でしたので、2022年度はぜひ復活させたいですね。子どもたちの学びのために今後も大事にしていきたいイベントです。

2007年度から貿易研修事業の講師派遣の委託先の一つとして日本貿易会が設立したNPO法人である国際社会貢献センター(ABIC)に会員の派遣を委託しており、現在は基礎コースⅡをご担当いただいています。経験豊かな上、講義も分かりやすく、研修事業の強みにもなっています。また、2019年12月の貿易研修事業の見学コースでは、日本貿易会からの提案で成田空港を訪問しました。

坂井氏 当協会の関係官公庁への要望活動の一つとして、日本貿易会の国際課税連絡協議



夏休み子ども貿易教室の様子

会に参加しています。同連絡協議会には一般社団法人全国中小貿易業連盟(以下、全中貿)も参加しており、当協会はその金融税制検討委員会を担う横浜連盟の運営事務を担当しています。そのため全中貿の立場も兼務して参加しています。

これからもご縁を大切に、より良い会員サービスを追求しつつ、共に貿易の振興と発展を支えていきましょう。今後ともよろしくお祈いします。

—こちらこそよろしくお祈いします。本日はありがとうございました。

日本貿易会月報2019年9月号 貿易会だより
横浜貿易協会「夏休み子ども貿易教室」で
前授業

<https://www.jftc.jp/ebook/geppo781/HTML5/pc.html#/page/28>



ちょっとトピック：貿易研修講座

横浜貿易協会では、一般の方も参加可能な五つのコースをご用意しています。該当コースの開催日前月中旬ごろからオンラインで申し込みを受け付けています。

詳細は以下のリンクよりご確認ください。

URL <http://www.yfta.jp/category/1328047.html>

